コース名	社員と組織を成長させる人事制度のつくり方					
研修のねらい	人事制度は単に賃金を決めるためのものではなく、従業員を育てて企業の業績を向上につなげる、経営戦略と連動した制度であることが求められています。 本研修では、経営戦略と連動した人事制度のあるべき姿を理解し、人事制度の実践的な構築の仕方と運用のポイントについて、インターバルを活用しながら事例企業研究や自社演習を交え て学びます。					
研修の特長	 ・処遇を決める「人事制度」ではなく、業績向上と社員の成長につながる「人事制度」を学びます。 ・現場で活かせる経営戦略と連動した人事制度構築や組織づくりの進め方を学びます。 ・職場に戻って現状把握や将来像検討を行えるインターバル制で、より実践的に自社課題に取り組みます。 ・人事担当者の方も一緒に受講することでより研修効果が高まります。 ◆本コースでの学習と併せて、下記コースをご活用ください。 ・「No.30 自社の成長を支える人材育成の進め方」2024年7月3日(水曜)~ 7月5日(金曜)〈3日間〉 ・「No.31 みんなのメンタルヘルス講座」2024年7月17日(水曜)~ 7月18日(木曜)〈2日間〉 ・「No.33 人が集まり!人が根づく!人事・労務管理」2024年11月6日(水曜)~ 11月8日(金曜)〈3日間〉 					
研修期間	2024年8月27日(火曜)~ 8月28日(水曜) 2024年9月25日(水曜)~ 9月26日(木曜)〈全4日間〉					
対象者	経営者、経営幹部 ・人事制度をつくりたい見直したい経営者、経営幹部の方 ・求める社員像を整理したい経営者の方 ・人事責任者	定員	20 名	受講料	36,000 円	

日付	時間	科目	内容	講師			
	9時20分~9時40分	オリエンテーション		中小企業大学校担当職員			
8/27 (火)	9時40分~12時20分	経営戦略と組織・人材マネジメント (講義と演習)	経営理念や経営戦略と組織、人事制度との関係性を学び、社員と組織を成長させる人事制度がどういうものかを理解します。 ・「人事制度の歴史的変遷」と目的に応じた人事制度構築の重要性 ・エンゲージメント(業績向上と社員の成長)を高める人事制度とは ・事前課題の共有と自社の「人事制度の課題」				
	13時20分~17時40分	人事制度構築の進め方 (事例)	・シンプルで分かりやすく、努力の焦点が明確な人事制度 ・経営者の想いが詰まっている、社員の成長も感じられる人事制度 ・管理職クラスを巻き込んだ人事制度構築	片岡 幸彦 東京保健医療専門職大学 教授 事業構想大学院大学 客員教授			
8/28 (水)	9時20分~16時20分 (昼休 12時20分 ~13時20分)	0分 (講義と情報共有) ・社員への期待とキャリアの方向性を示す資格等級制度の構築					
	インターバル課題「自社の現状分析と今後に向けた人事制度の概要設計」 自社演習を進めるために、自社の人事制度の実態把握のための情報収集・課題整理や将来像の検討に取り組みます。						
9/25 (水)	9時20分~17時20分 (昼休 12時20分 ~13時20分)	自社の人事制度の設計・構築 (情報提供と演習)	インターバルで取り組んだ内容を基に、人事制度の設計・構築の考え方と進め方を、自社演習を交えて学びます。 ・人事ポリシーおよび資格等級制度の構築 ・人事評価項目・基準の作成と業績評価のあり方 ・賃金・賞与制度についての方向性	片岡 幸彦(前掲) 中谷 象平 安全自動車株式会社 取締役副社長 管理本部長 佐藤 藍子			
		働きがいのある職場の作り方 (事例企業研究)	社員全員での成長を目指した新しい人事制度の導入、社員との対話を重視した取り組みの実施など、 社員の働きがいを高める組織風土改革のポイントを学びます。	福島トヨペット株式会社 代表取締役副社長 ※中谷講師、佐藤講師は (13:20~16:20)			

16時20分~16時30分 **修了証書の授与**

人事制度運用のポイント

(講義と演習)

9時20分~16時20分

(昼休 12時20分

~13時20分)

9/26

(木)

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。					
講師氏名	略歴				
片岡 幸彦 (かたおか ゆきひこ) 東京保健医療専門職大学 教授 事業構想大学院大学 客員教授	住友ビジネスコンサルティング(株)、(株)日本総合研究所を経て現職。「人的資源による組織変革」を基本思想として、組織および人材マネジメント分野の課題解決の支援に従事している。「絵に描いた餅にならない」戦略にするために、社員個々人の力を発揮させる戦略実行力の強化を目指して、「ハード(制度、しくみ)」と「ソフト(運用、マネジメント)」の融合を一つのテーマとしている。				
中谷 象平 (なかや しょうへい) 安全自動車株式会社 取締役副社長 管理本部長	1993年大学卒業後、安全自動車入社。米国への留学を経て、1996年より営業、経理を担当し、1999年取締役、2001年管理本部長に就任。当時社内には無かった採用プロセスを構築。その他、各種研修プログラムの企画運営、人事制度改革を担当。2年に一度、全国の拠点を巡り全社員ヘインタビューを行う「キャリアヒアリング」を実施するなど、社員との対話を重視した組織づくりに取り組んでいる。2018年より現職。				
佐藤 藍子 (さとう あいこ) 福島トヨペット株式会社 代表取締役副社長	自動車ディーラーに根強く残るトップダウンの組織風土に疑問を抱き、2014年から組織開発を学び自社の風土改革に着手。その中でパフォーマンス・マネジメント革新も手がけ、 「学習する組織」の構築を目指した取り組みを続けている。				

・人事制度説明会のポイント

・人事制度運用の3点セット

・エンゲージメントを高める方策

・人材育成の5点セット

・人事制度を実践・運用するための留意点

構築した人事制度を実際に運用するためのポイントや留意点を学びます。

①考課者研修 ②目標による管理研修 ③フィードバック面談研修

①OJT ②OffJT ③自己啓発 ④ジョブローテーション ⑤キャリア開発

片岡 幸彦(前掲)

中小企業大学校担当職員